



築上町長

新川 久三

築上町の ますますの発展と 飛躍を

新年明けましておめでとうございます。年号が令和となり、初めてのお正月を迎えました。

オリンピック聖火リレー

いよいよ本年、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、築上町に聖火リレーがやってきました。5月12日に福岡県に入った聖火は、九州北部豪雨から復旧がすすむ東峰村、朝倉市等、計10市町村を通過します。

県内二日目の13日は、築上町がスタートです。物産館メタセの杜

で出発式を行い、築上町役場築城支所までの約2kmのルートを、10名のランナーがこなします。

本町でのリレー後は田川市に引き継ぎ、県央、県北の10市町を通過し、北九州市の関門海峡ミュージアムイベント広場までリレーします。町民の皆様には、出発式への参加、沿道での声援をお願いいたします。

パラリンピックに関して、本町は内閣官房から「共生社会ホストタウン」の認定を受け、昨年10月に橋本聖子オリンピック・パラリンピック担当大臣から認定書が交付されました。これを機会に、住みやすい生活の場づくりのため、更なる施策の充実を求めてまいります。

庁舎建設事業

待望の庁舎建設事業が始まりました。まずは、敷地内の建物（愛椎の館、旧消防西部分署等）の解体から着手し、旧椎田町初代町長で延塚奉行顕彰会発起人の辻畑重俊氏の胸像を、旧椎田町庁舎の延

塚記念館に移設しました。郡屋跡でもある地に、延塚奉行と辻畑氏の胸像が並んでいます。

現在は、敷地内造成工事を行っており、来庁者の皆様には駐車場が狭小なため大変ご迷惑をお掛けしています。車庫や樹木の撤去で、敷地が予想以上に広く感じられます。県からの開発許可もあり、工事も急ピッチで進捗してまいります。完成が待ち遠しい限りです。

令和2年のほじまり

新年の行事として、11日に町消防団の出初式が挙行されます。築上町消防団は、全528名の団員で組織され、防災の要としてかけがえのない存在です。

また、12日には文化会館コマールで成人式が行われます。実行委員が、毎年趣向を凝らした成人式を企画しています。町を挙げて新成人をお祝いしましょう。

本年が良い年であるよう祈念し、皆様のご活躍を期待して年頭の挨拶といたします。